

<PET-CT検査の前処置および注意事項> (必ずお読みください)

- ・前日及び当日の運動は避けてください。
- ・検査予約時間の**6時間前から絶食**でお願いします。
- ・糖尿病患者の場合は、さらに長い絶食時間が必要です。
- ・検査当日、糖分を含まない飲水(水道水かお番茶)は可能です。
- ・検査当日の糖尿病薬及びインスリン投与は検査終了後をお願いします。
- ・ブドウ糖を含む点滴も、検査予約の6時間前から中止してください。
- ・血糖値200mg/dlの場合、検査を中止する場合があります。
- ・**虚血性心疾患**が検査目的の場合は、前処置が異なります。
PETセンター(TEL: 076-218-8293 あるいは内線7158)までご連絡
ください。虚血性心疾患が検査目的の場合は検査予約の1時間前
から前処置(糖負荷、インスリンランプ法等)が必要です。
- ・検査のながれ(検査に要する時間は約3時間です)
1)検査薬を注射、2)60分間安静、3)PET-CT撮影(約30分)
時間をあけ2回目の撮影をする場合があります、4)検査後休息。
- ・PET-CT検査の限界
1cm以下の小さな疾患は発見しにくいです。
前立腺疾患、膀胱疾患、腎細胞疾患、胃疾患は検出できないことが多いです。

炎症も陽性となることがあります。
- ・PET検査で被曝する放射線量は胃の透視(バリウム)検査とほぼ同じです。
- ・検査費用は、3割負担の場合約3万円です。

ご不明な点は金沢医科大学病院 PETセンターまで
TEL:076-218-8293(直通)、あるいは内線7158